

## 言語通級指導教室「自立活動」学習指導案（発音）

日 時 平成25年11月26日（火）5校時  
場 所 ことばの教室

### 1 題材名 「シを正しく発音しよう」

### 2 題材について

#### (1) 児童について

保育所のおきに行った言語検査で、側音化構音であることがわかった。

【側音化構音とは、発音時に前舌や中舌の舌中線部を異常に盛り上げ、上顎奥歯茎部に接触させるため、呼気が両側方に流れ、音が歪むことである。】

A児は、イ列全般が側音化構音であったが、本児も両親も誤り音を気にしていなかった。会話や音読でも他の児童もあまり気にしていなかった。

1～3年まで通級指導を継続したが歪み音全ての改善まで至らなかったため、今年度は通級対象外での指導に切り替え指導を継続している。

#### (2) 設定の理由

側音化は発音した音が他の音に聞こえるため、正しいことばで伝わらないことがある。

「キ」→「チ」、「シ」→「ヒ」、「リ」→「ギ」のように聞こえる。そのため、周りから指摘されることもある。そのことによって話すことに消極的になる場合もある。

このようなことが起こらないようにするためにも、正しい発音ができるようにすることが大切であると思われる。

#### (3) 指導にあたって

母音イの発音は中舌を奥歯茎に向かって盛り上げ、舌尖は下歯茎に接して発音する。本児は、舌がダンゴ状になって中心に盛り上がり、片側から呼気が漏れていた。

このことから口角を左右に引き、舌をできるだけ左右に広げ前舌部にスプーン状のくぼみをつくっていくことが大切であると考えた。イ列全般の歪み音の改善のために、イの発音時の口形や舌の形状を保持することができるようにさせ、スモールステップで指導していくことで定着を図っていききたい。

	健康の維持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション
A児		(1) 情緒の安定に関すること				(1) 言語の受容と表出に関すること (2) 言語の形成と活用に関すること

### 3 題材の目標

- (1) 「j」の風の音を出すことができる。
- (2) 「j」と母音iをつなげ、「シ」を正しく発音することができる。

### 4 指導計画

1年時・・・45時間	
2年時・・・57時間	
3年時・・・48時間	計 150時間
4年・・・9時間	(6月から週1時間)

月	4	5	6	7・8	9	10	11	12・1	2	3
領域										
動機づけ										
機能訓練										
耳の訓練										
母音指導										
音づくり 発音指導			jɪ				tɪ	ʒɪ		
習熟指導										

《音声記号》

- ※ jɪ・・・「シ」の音を表す記号
- ※ tɪ・・・「チ」の音を表す記号
- ※ ʒɪ・・・「ジ」の音を表す記号

### 5 本時の指導

- (1) ねらい
  - ・ 広がった舌を保持することができる。
  - ・ 「jɪ」の風の音を出すことができる。

(2) 展 開

段階	学習活動	指導上の留意点	教材・教具
はじめ 5分	1 あいさつをする。 2 学習内容を知る。 3 課題を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>口をしっかりと開けて挨拶するように声をかける。</li> <li>学習内容を確認し、見通しを持って学習に取り組むことができるようにする。</li> <li>課題を確認後、丁寧に書くように声をかける。</li> </ul>	連絡用紙
なか か 35分	4 音読をする。 5 機能訓練をする。 ・口の体操 ・ポッキーなめ ・ストロー吹き 6 風の音を出す。 7 風の音と母音をつなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>正しく発音できる音に気をつけながら音読することを確認する。</li> <li>読み方のよいところを褒める。</li> <li>口の形を意識しながら、発音するように声がけをする。</li> <li>舌正中線にチョコの線がついているか確かめながら行う。</li> <li>舌の形を意識しながらジャンケンをする。</li> <li>タイムを計り、意欲を持たせる。</li> <li>「f」の風の音が目で見えるようにし、意欲づけをする。</li> <li>口の形を正しくとらせながら、ゆっくり行う。</li> <li>舌先や舌全体が動いていないかどうか気をつけさせながらつなげる。</li> </ul>	国語の教科書  カード  ポッキー  ストロー コップ  s インジケーター  口形カード
おわり 5分	8 学習の振り返りをする。 9 おわりのあいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習を振り返り、がんばったことを書かせる。</li> <li>次時の内容を知らせ、意欲づけをする。</li> <li>口をよく動かして挨拶するように声をかける。</li> </ul>	連絡帳

(3) 評 価

- ・ 広がった舌を保持することができたか。
- ・ 「f」の風の音を出すことができたか。

# 五十音図 (発音記号)

## 1. 直音 -清音-

ア	a	イ	i	ウ	u	エ	e	オ	o
カ	ka	キ	ki	ク	ku	ケ	ke	コ	ko
サ	sa	シ	ʃi	ス	su	セ	se	ソ	so
タ	ta	チ	tʃi	ツ	tsu	テ	te	ト	to
ナ	na	ニ	ni	ヌ	nu	ネ	ne	ノ	no
ハ	ha	ヒ	çi	フ	fu	ヘ	he	ホ	ho
マ	ma	ミ	mi	ム	mu	メ	me	モ	mo
ヤ	ja			ユ	ju			ヨ	jo
ラ	ɾa	リ	ɾi	ル	ɾu	レ	ɾe	ロ	ɾo
ワ	wa			ン	m n ɲ ŋ ɳ				

## -濁音-

ガ	ga	ギ	gi	グ	gu	ゲ	ge	ゴ	go
ガ	ɠa	ギ	ɠi	グ	ɠu	ゲ	ɠe	ゴ	ɠo
ザ	za	ジ	ʒi	ズ	zu	ゼ	ze	ゾ	zo
ダ	da	ヂ	dʒi	ヅ	dzu	デ	de	ド	do
バ	ba	ビ	bi	ブ	bu	ベ	be	ボ	bo
パ	pa	ピ	pi	プ	pu	ペ	pe	ポ	po

## 2. 拗音 -清音-

## -濁音-

キャ	kja	キュ	kju	キョ	kjo	ギャ	gja	ギュ	gju	ギョ	gjo
シャ	ʃa	シュ	ʃu	ショ	ʃo	ギャ	ɠja	ギュ	ɠju	ギョ	ɠjo
チャ	tʃa	チュ	tʃu	チョ	tʃo	ジャ	ʒa	ジュ	ʒu	ジョ	ʒo
ニャ	ɲa	ニユ	ɲu	ニョ	ɲo	ヂャ	dʒa	ヂュ	dʒu	ヂョ	dʒo
ヒャ	çi	ヒユ	çu	ヒョ	ço	ビャ	bja	ビュ	bju	ビョ	bjo
ミャ	mja	ミュ	mju	ミョ	mjo	ピャ	pja	ピュ	pju	ピョ	pjo
リャ	ɾja	リュ	ɾju	リョ	ɾjo						